

また食べたい!牛肉のコロッケ



原田 将弘さん

私の Food記

薩摩川内風土記

高校は調理科のある学校に進学し、卒業後、上京。フレンチの道に進み、レストランで4年間働いたのち、鹿児島に戻り、結婚式場やレストランでもフレンチ料理を提供してきた原田さん。数年前に父親が経営していた季節一品料理「喜川」を継ぐため、本市へ戻ってきました。

現在は、和食などを勉強しながら、お店を切り盛りしています。お店では、お客様のリクエストから、メニューにない料理を作ることも少なくないそうで、そのリクエストの一つが今回紹介していただく「牛肉のコロッケ」です。

最初は先代がその要望に応え、コロッケを作っていました。それはジャガイモをメインに使ったシンプルなものでした。原田さんはそのコ

ロッケに少し手を加えたらさらにおいしくなるのではないかと考え、先代のレシピを少しアレンジし、お客さんに提供。すると、とても好評で「またあのコロッケは頼めないか」と再度訪れてくれたお客さんにせがまれるほどに。

鹿児島へ帰ってきたばかりの時も、気負いせず、すんなりと受け入れてくれた優しいお客さんたちのおいしいと言いつつ食べてくれる顔を思い浮かべながら、原田さんは料理一つ一つにその場で改良を重ね、提供しています。

メニューにはない遊び心の詰まった牛肉のコロッケ。お店に行かれた際はぜひ、注文してください。タイミングが合えば、あなたももう一度食べたくなるコロッケに出会えるかも。

～ワンポイント～

ジャガイモを皮付きのままゆでることで、水っぽくならず、栄養分やうま味を逃さずに調理ができます。また、作り方④の段階で形を整えたものを冷蔵庫で一晩おくと、味が落ち着き、パン粉がつきやすくなり、揚げやすくなります。

レシピ

【材料】(3～4人分)

- ジャガイモ：200g ●タマネギ：200g
- ひき肉(合挽き肉)：130g
- バター(炒め用)：20g
- パン粉：適量

[A]

- 塩：適量 ●ホワイトペッパー：少々
- 濃口、薄口しょうゆ：各大1
- ナツメグパウダー：2～3振り

[バター液]

- 卵：1個 ●小麦粉(薄力粉)：150g
- 水：200cc

【作り方】

- ①ジャガイモを洗い、皮付きのまま水から串がスッと入るまでゆでる。沸騰したら弱火に。
- ②みじん切りにしたタマネギをバターで弱火であめ色になるまで炒める。
- ③②にひき肉を加え、強火で炒め、肉が赤いうちに[A]を入れ、味付けする。
- ④①がゆで上がったら皮をむいてつぶし、③を加えてよく混ぜ、粗熱を取り、形を整える。
- ⑤バター液に④をつけ、パン粉をまぶす。
- ⑥約170℃の油で3分程度揚げ、コロッケが浮いてきたら完成!

皆さんの思い出の料理を大募集

皆さんの思い出の料理とそれにまつわるエピソードなどがありましたら、どしどし情報をお寄せください。取材に伺います。

問合せ先/広報室広聴広報 G(内線633)

カノコユリがみっちり

下甕町片野浦のみっちり草原に、今年も、カノコユリの花がきれいに咲きました。今年の春から夏にかけて、子岳なんとかし隊のメンバーが遊歩道の清掃や、看板の修繕を行い、観光客も見学しやすくなりました。遊歩道からは、ナポレオン岩を見ることがもできます。絶景の景色と美しく咲いたカノコユリが訪れる人の目を楽しませました。



甕島についてオンラインで学びました

8月3日(火)と30日(月)、川内能力開発協会主催で甕島と中継をつなぎ、23人の職業訓練生が教室や自宅から、甕島オンライン講座を受講しました。薩摩川内市本土にいながら、甕ミュージアム恐竜化石等準備室や地層、観光スポット、カノコユリなどを見学し、甕島の生い立ちや化石について学びました。



甕島の方言の大切さを伝えるために

9月2日(木)に里小学校、6日(月)に鹿島小学校、長浜小学校、手打小学校で、国立国語研究所教授の窪蘭晴夫氏(御陵下町出身)による方言の講演会がオンラインで行われました。これは、甕島の方言の保存・活用などについての協定により行われているもので、画面を通して方言の発音など楽しく学びました。



▲里小学校(6年生)

▲手打小学校(5・6年生)

「まちの話題」に投稿ください。

まちの話題は、市民の皆さんからいただいた情報により、身近な話題を掲載しています。皆さんからのたくさんの投稿お待ちしております。

投稿方法

- ①タイトル(11文字程度)
 - ②本文(140文字程度)
 - ③投稿者名
 - ④連絡先
 - ⑤写真1枚～3枚
- を添えて、広報室までメールで投稿ください。
メールアドレス/koho@city.satsumasendai.lg.jp

※内容やスペースの都合により掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

優勝旗を勝ち取れ! 育英旗争奪ソフトボール大会

8月8日(日)、第29回育英旗争奪ソフトボール大会(小学生)が多目的運動場で開催され、16チームが参加しました。途中、雨天となりグラウンド状況も悪い中、選手は一生懸命ボールを追い、守備を行う姿がみられました。一部、時短試合となる中、優勝は育英、準優勝は甕、第3位は限之城小と大東小でした。



▲育英ソフトボールスポーツ少年団 ▲甕ソフトボールスポーツ少年団

8月31日「野菜の日」 普段より野菜を食べる日に

8月31日(火)、「野菜の日」として、関係機関・団体によるチラシ配布やポスター掲示、飲食店においては野菜たっぷり限定メニューの提供など、「市内一斉350ベジライフ運動」に取り組みました。本市では普段より野菜摂取を心掛けるよう呼び掛けています。この日は特に、野菜をおいしくたっぷり食べる1日となりました。

